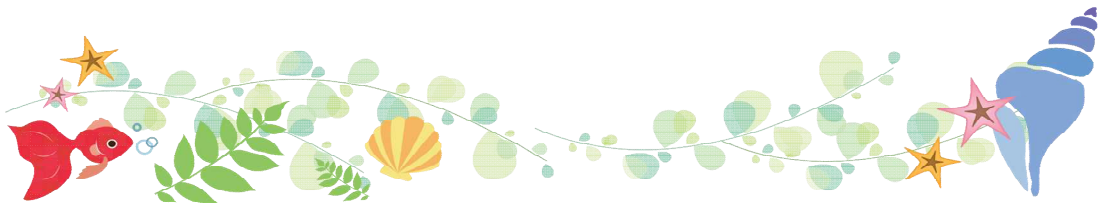




夏休みのための特別貸出になり、一人5冊まで借りられます。せっかくの夏休み、長編や今まで読んだことのないジャンルにもチャレンジしてみましょう。

返却日は9月16日（金）までになります。貸出期間が長いので、紛失や破損、汚損しないようにしましょう。本は必ず家に持ち帰り、大切に保管してください。



貸出期限を守りましょう

借りている本の返却日は過ぎていませんか？
本の貸出期限は通常、1週間です。読み終わらなければ、一度返却して、もう一度借りなおしましょう。

また、夏休みの本は、今、借りている本をすべて返却してから借りましょう。



蔵書点検について

夏休み中に蔵書点検を行います。蔵書点検とは、図書室の本が正しい分類の場所に、正しく配置されているかどうかを確認する作業になります。もし、貸出手続きをしないまま持ち出した本があったら、大至急、図書室に返却しにきてください。借りている本を返す必要は、ありません。

夏休み明けの図書室の開館は、9月1日からの予定です。蔵書点検の状況により、変更になる場合は、改めて連絡します。



夏休みにおすすめ！新刊案内



夏におすすめのちょっと怖いミステリーや、自由研究に使えるかもしれない本を紹介します。

「丸の内で就職したら、幽霊物件担当でした。」 竹村 優希／著
東京、丸の内。

本命の一流不動産会社の最終面接で、大学生の滯は唖然としていた。理由は、伶俐な美貌の部長・長崎次郎からの簡単すぎる質問。「面接官は何人いる？」正解は3人。けれど滯の目には4人目が視（み）えていた。長崎に、霊が視えるその素質を買われ、滯は事故物件を扱う「第六物件管理部」で働くことになり……。